

	催し名・申し込み	とき・ところ	内容 (対象は市内在住の人に限り)
妊婦	<b>パパママ教室</b> 6/5(月)～各回2日前までに、市ホームページで ID 1002386	5(水)・12(水) 9:30～11:30 総合保健医療センター	出産に向けての心と体の変化や育児について学ぶ <b>対 定</b> 妊娠6か月(20週)以降のママとパパになる人(1人でも可)・各13組(先着順) <b>持</b> 母子健康手帳
	<b>日曜パパママ教室</b> 6/5(月)～7/6(木)までに、市ホームページで ID 1002387	9(日)10:00～11:45 総合保健医療センター	赤ちゃんを迎えるために必要なことを学ぶ <b>対 定</b> 妊娠7か月(24週)以降の初めてママとパパになる人(夫婦で参加)・36組(先着順) <b>持</b> 母子健康手帳
乳幼児	<b>乳幼児健康相談</b> 随時、電話で	7(金)9:30～11:00 総合保健医療センター 21(金)9:30～11:00 保健センター	乳幼児の発育発達、言葉、離乳食、授乳、口のケア、食べさせ方などの相談 <b>持</b> 母子健康手帳、バスタオル ※相談対象の乳幼児1人につき、保護者1人の来場をお願いします。
	<b>モグモグごっくん教室</b> 6/5(月)～7/13(木)までに、市ホームページで ID 1030074	18(火)9:45～11:30 総合保健医療センター	生活リズム・離乳食・口のケア・食べさせ方などを学ぶ <b>対 定</b> 4～6か月児(第1子)の保護者・22組(先着順) <b>持</b> 母子健康手帳、バスタオル
	<b>カミカミ歯っぴー教室</b> 6/5(月)～各回2日前までに、市ホームページで ID 1030090	①26(水)9:45～11:30 保健センター ②27(木)9:45～11:30 総合保健医療センター	生活のこと・離乳食・口のケア・食べさせ方などを学ぶ <b>対 定</b> 8～11か月児(第1子)の保護者・①15組②18組(先着順) <b>持</b> 母子健康手帳

ID 市ホームページID    対 対象    定 定員    持 持ち物



かすがい

起承転結

No.9

市長 石黒直樹

「環境の日!」「環境月間!」

初夏の爽やかな風が木々の緑とたわむれる6月。環境について考える機会が多い月です。6月5日は「環境の日」。そして、6月は「環境月間」となります。

「環境の日」は、1972年6月、スウェーデンの首都ストックホルムで開催された「国際連合人間環境会議」を記念して定められました。また、日本では「環境基本法」(1993年)の中で「環境の日」を定め、6月の1か月間を「環境月間」とし、全国でも毎年様々な行事が行われます。

さて、春日井市では2000年から毎年、一人でも多くの市民の皆さんに環境への関心と環境保全意識を高めていただくことを目的に「市民環境フォーラム」を開催しています。そして、2001年には、市民の皆さんを始め事業者や市が一体となって、環境都市春日井の実現をめざすとして次のような「環境都市宣言」をしました。

- 1 私たちは、地球市民としての自覚を持ちまちづくりに参加します
- 1 私たちは、身近な自然環境を守り郷土の歴史と文化を大切にします
- 1 私たちは、持続可能な社会をめざすまち春日井を次の世代に引き継ぎます

さらに、2002年には市民、事業者、市の三者協働による環境まちづくりを推進する組織として、「かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議」を設立し、多くの皆さんのおかげでエコツアー、エコクッキングなどといった自主イベントの開催や、春日井まつりや消費生活展への参加など様々な環境に関する活動を実施しています。このほかにも市では、様々な環境啓発事業を実施しています。

春日井市が市制80周年を迎えた今、6月は環境について学びや行動を起こすチャンスのある月でもあります。私たち一人ひとりが環境問題に関心を持ち、自分ができることを実践することで、わがまち春日井をさらに良くすることができると考えています。